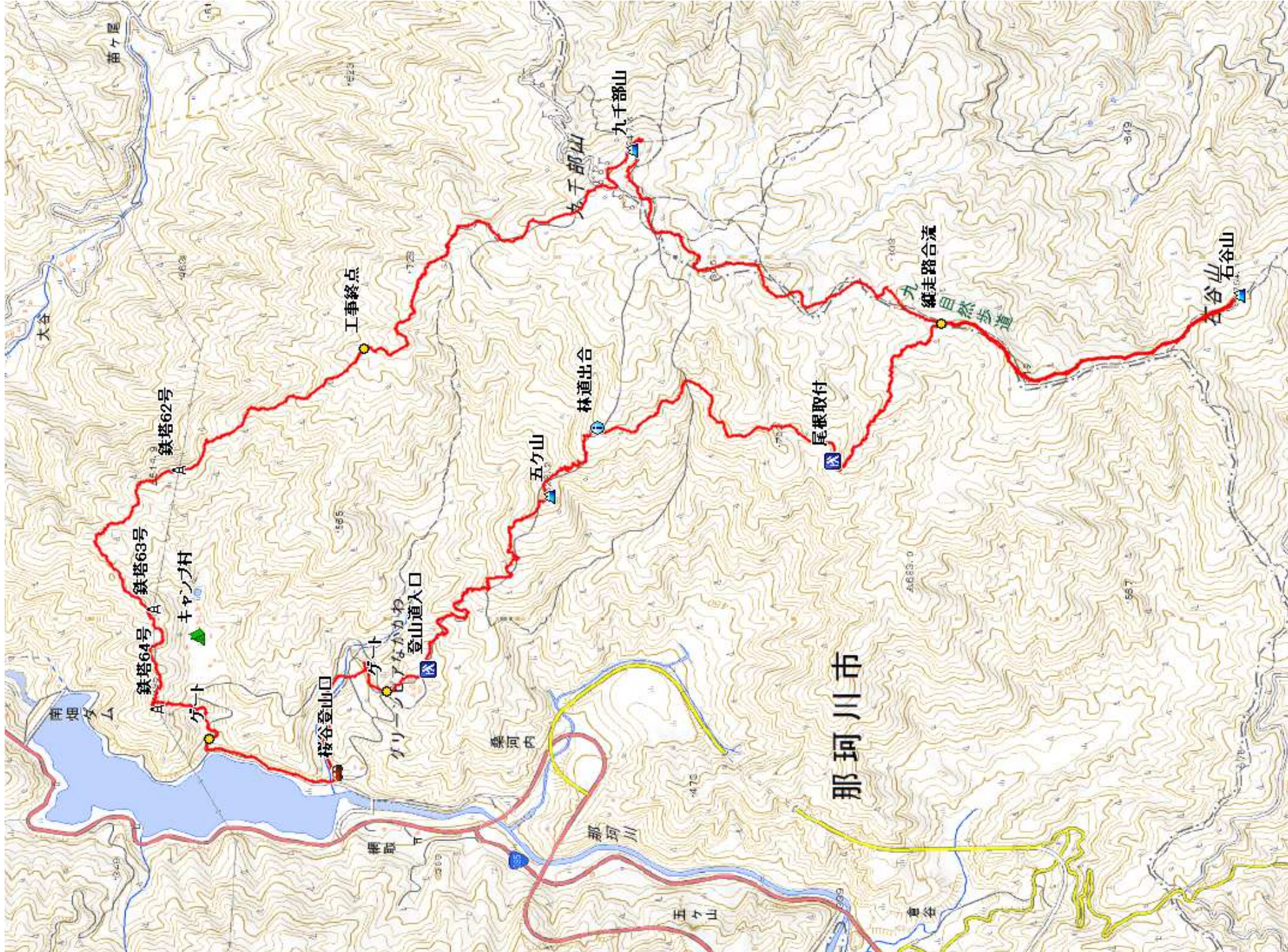


220112～ ^{しかやま}五ヶ山(628m)・^{いしたにやま}石谷山(754m)・^{くせんぶやま}九千部山(848m) 13.1 km 6時間45分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。

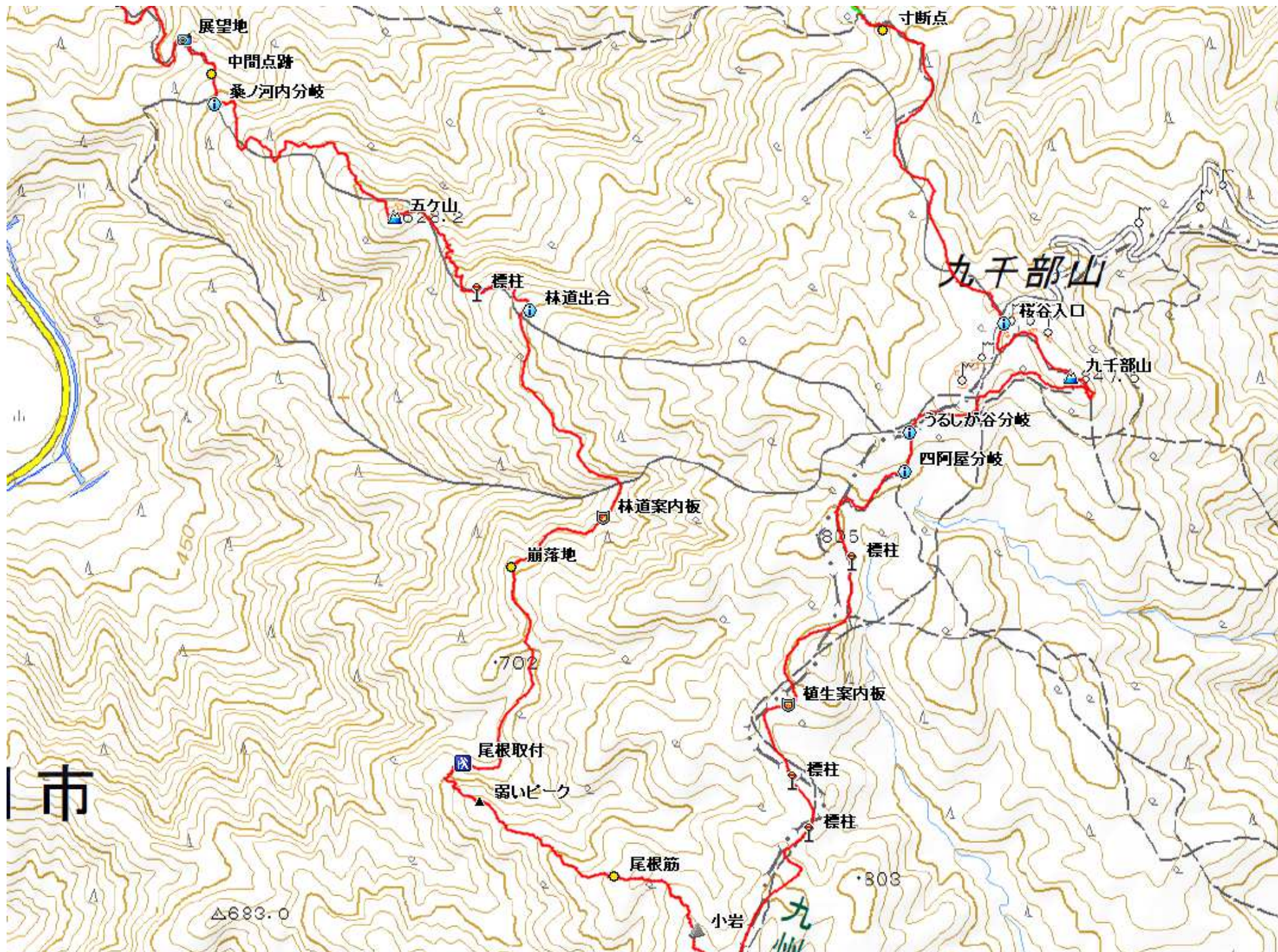


- 桜谷登山口
↓ 0:23
- ゲート
↓ 0:06
- 登山道入口
↓ 0:48
- 五ヶ山(628m)
↓ 0:18
- 林道出合
↓ 0:29
- 尾根取付
↓ 0:45
- 縦走路合流
↓ 0:29
- 石谷山(754m)
↓ 1:23
- 九千部山(848m)
↓ 0:37
- 工事終点
↓ 0:33
- 鉄塔62号
↓ 0:18
- 鉄塔63号
↓ 0:11
- 鉄塔64号
↓ 0:16
- ゲート
↓ 0:09
- 桜谷登山口

220112 五ヶ山(628m)・石谷山(754m)・九千部山(848m) 詳細図 上



220112 五ヶ山(628m)・石谷山(754m)・九千部山(848m) 詳細図 中





九千部山(848m)

2022.01.12(水)晴れ~13(木)小雪

桜谷登山口→ゲート→登山道入口→**五ヶ山(628m)**→林道出合→尾根取付→縦走路合流→**石谷山(754m)**→**九千部山(848m)**→工事終点→鉄塔62号→**4道十里(515m)**→鉄塔63号→鉄塔64号→鉄塔62号→ゲート→桜谷登山口



那珂川市のグリーンピアなかがわ入口のゲート奥に駐車し**桜谷登山口**から歩き始める。



左岸沿いに進む。



小岩に積まれた小さなケレンを通過する。



水路に沿って階段を上って行く。



階段が左斜面の土砂崩れで**被災**しており、越えて行く。



何事もなかったように階段を上って行く。



駐車場から北西の展望。



道路を横断して奥の階段を上る。



道路を西へ進むと**土砂崩れ**に出会うが、乗り越えて行く。



グリーンピアなかがわの**ゲート**を通過する。



無人の園内を進んで行く。



登山道入口が見えて来た。



水路右岸の階段を上って**猪ゲート**を通過する。



作業路を上って行く。



展望地から北西の眺め。



スキー場の名残の中間点跡が見えた。



中間点跡から西北西に脊振山のドームを望遠で撮る。



中間点跡から擬木階段を上る。



桑ノ河内分岐に出会う。



傍に立つ案内板。



雑木斜面を上って行く。



丸太階段を上る。



五ヶ山には昭和45年選点の四等三角点:五ヶ山(628.23m)が設置されている。



傍のホルン玉ヶ山展望台に上がる。



展望台からは北西の山並みが枝越しに垣間見えた。



展望台を抜け登山道に合流し、右へ向かう。



標柱を見る。



前方にカーブミラーが見えた。



倉谷林道に出会い、右へ向かう。



林道を南東方向に進む。



林道から西に脊振山の縦走路が望める。



山側斜面のシモバシラ。



谷側に林道案内板を見る。



林道から北北西に志賀島を望む。



崩落地は復旧工事が済んでいた。



崩落地下流の様子。



西北西に脊振山を望む。



五ヶ山ダムを見下ろす。



左に取付く尾根が近づいて来た。



傾斜の緩い所から尾根に取付く。



雑木の緩斜面を上って行く。



弱いピークに達したが、展望は得られない。



鈍頂の尾根筋を行く。



陽当たりの良い所では積雪はない。



小岩の傍を通過する。



縦走路に合流し、右へ向かう。



No.212の標柱を見る。



縦走路を進む。



九州自然歩道の標柱を見る。



アカガシの古木を見上げる。



No.211の標柱を見る。



三領塚峠が見えた。



南東へ向かう。



緩やかに下って行く。



ベンチが現れた。



石谷山に到着。



明治30年選定の三等三角点:石谷山(754.09m)を見る。



周囲を樹木で囲まれ展望は得られない。



一息ついて引き返す。



三領塚峠を通過する。



縦走路合流付近を通過する。



凹地地形を行く。



九州自然歩道の標柱を見る。



No.213の標柱を見る。



植生案内板を見る。



枝先の西南西に脊振山を望む。



西側を巻くように進む。



No.214の標柱を見る。



四阿屋分岐を通過する。



うるしが谷分岐を通過する。



北西に電波塔を垣間見る。



奥が開けて来た。



九千部山の山名標柱を見る。



祠と展望塔。



展望塔の西側に明治27年選定の二等三角点：田代山(847.49m)が設置されている。



展望塔から北の電波塔。



展望塔から北東を望む。



展望塔から福岡市を望む。



展望塔から東に小郡市を望む。



展望塔から南東に鳥栖市を望む。



展望塔から南を望む。



英彦山を望遠で撮る。



古処山方面を望遠で撮る。



ピバーク跡。



祠の屋根には1cm程の積雪が見られた。



フェンス沿いに進む。



案内板を見る。



右へ向かう。



桜谷入口が近づいた。



入口左に工事案内板を見る。



脇から入る。



緩やかに下って行く。



寸断点に出会う。



山側の法肩を行く。



林道に下り、前方へ向かう。



道なりに進む。



右の尾根には道十里古道の赤テープが見られた。



北西方向に進んで行く。



今の所、此処が**工事終点**で、左方向へ向かう。



右側に**転石**を見る。



古い**白テープ**を見る。



カニの**ハサミ岩**を通過する。



ヤセ尾根を通過する。



九千部山分岐に出会う。



傍の案内板は文字が薄れている。



九電巡視路の**プラ階段**を緩く下る。



鉄塔62号を見上げる。



北へ向かう。



昭和45年選定の四等三角点:道十里(514.86m)が設置されている。



周囲を樹木で囲まれ展望は得られない。



尾根筋を緩く下って行く。



鉄塔63号を見上げる。



雑木の尾根筋を行く。



地形図のP395mに達する。



鉄塔64号を見上げる。



引返し鉄塔標柱を見る。



南へ斜面を下る。



ブラ階段を下る。



出口 此处から出るとキャンプ場の道路を下ってゲートに出会う。



尾根筋を南へ進む。



竹林の急斜面を下る。



園内路に出会い、右へ向かう。



園内路を下って行く。



ゲートを通る。



南畑ダムの湖岸路を南へ向かう。



グリーンピアなかがわのゲートを抜けて、帰着いた。